

冷却水は休止の度に検査し絶えず補充に心懸けよ、然し塵分の含んだ水は使はぬがよい出来たら出發の時持つて行け。

一三、兵器を愛せ

1. 錆び、徴び、曇る

銃も暑いのは厭だといふ、人が休む時には一緒に休ませてやり水を飲ます代りに油を多くやる事が大切である。空氣や水を容れてある兵器（駐退機のやうな）は、膨脹し精密兵器類は著しく精度が低下する。鐵は錆び、革は徴び硝子は曇るから手入を充分にしなければならぬ。

2. 規整子は最小分劃に

高温の爲自動火器の銃尾機關は運動が圓滑になるから規整子は必要の最小分劃にし、又駐退液は耐熱度の高いものを用ひ要すれば多少之を排出して量

兵器を愛せ

五三

0354

を減ずる注意が必要である。

3. 眼鏡や測機類は濡らぬ様に

眼鏡や測機類は酷熱に對する交感が大きいため防熱の處置が大切である。特に急に温度が變る事は精度を低下し或はガラスに水滴を生ずるから夜間等は毛布類で包んで晝間の温度と大差ないやうにし置く注意が必要である。

一四、給 養

1. 給水と消毒

汚水は到る所あるが清水は容易に得られない。川や湖沼には土人は平氣で大小便をするから土人が飲料にしてゐるものでも病菌が充満してゐるので濾水機で濾した水を飲むのが一番間違ひがない。又必ずクレオソールを飲む事